

# みらいに翔る100周年



「翠嵐」と記された正門前で伝統の重みを実感した出席者

三座談会出席者  
★在校生代表  
菊地 遊帆さん(1年)  
高橋 陵矢さん(2年)  
渡辺 英司さん

県立横浜翠嵐高校（横浜市神奈川区三ツ沢南町、以下翠嵐）が創立100周年を迎えた。1914年、県立第一横浜中学校（旧制中学）として開校して以来、初代校長・瀧澤又市が唱えた「平凡主義」を基礎に、「大平凡主義」を校風として、各界で活躍する多彩な人材を輩出してきた。創立100周年を迎えた今、翠嵐のさらなる発展を目指して、豊かな教養と品性を備えた人材の育成、国際社会で活躍しリーダーシップの取れる人材の育成に取り組んでいる。11月4日の記念式典に向けて、在校生代表と渡辺英校長に翠嵐の魅力や歴史の重み、夢の実現、翠嵐の未来を語り合ってもらつた。

## 次世代に誇れる活動を生徒、学校、OB一体で

菊地 中学校の先輩が翠嵐への志望動機と入学後に「翠嵐のことが素晴らしい」と思つたことをお聞きました。

福元 中学2年のとき、新潟から横浜に引っ越ししてきました。翠嵐のことはまったく知りませんでしたが、塾の先生などの話から、翠嵐は、学力では県内でトップクラスの高校と思

い、志望しました。  
菊地 中学校の先輩が翠嵐の軽音楽部に入っています。昨年の文化祭に誘われ、そのときに学校の雰囲気を感じることができます。

宮路 難関大学への現役

合格が多く、自分自身も現役合格を目指したいと考えました。この高

校は、進学のためのカリキュラムがしっかりと熱心に指導してくれる

生徒の皆さんには100周年を迎えた節目の年に在

校で100周年を迎えることを知り、光栄なこと

と思つていました。創立100周年記念事業実行委員

会に入りましたが、その活動の中でOB（同窓会）の方々と話す機会が頻繁になりました。50年前や30年前

の翠嵐のことをいろいろ聞く中で、歴史の中の一員であることを自覚する

ようになつてきました。

宮路 在学した小学校で

活動をしていまますと言える

Bの方と一緒に創ろうとい

う取り組みが素晴らしいと

思いました。さまざまな活

動に対しても責任を持つて取

り組むべきと感じています。

OBの方々からいろいろな話を聞けたように、私も自分なりに、こんなこと

に取り組んだと誇れるよう

な活動をしていきたいと考

えています。

福元 OBの方々と話す

機会があつたことは貴重な経験になりました。これからもそういう機会があれば、いろいろな方々と関わ

り、そこで得たことをこれから的人生に有效地に使っていきたいと考えています。

また、50年後、150周年の記念事業に、私も携われ

たらいいなと思っています。

渡辺 100周年ではOBの方々に積極的に関わっていただき、生徒と学校、

OBが一体となつた活動を開いています。100周年を一緒に開催しています。そうした

中で、生徒のアイデアや企

画がとても面白く、「翠嵐の力」を実感し

取り組みが100周年を

うになりました。この学校

にこれからも残るもの

を語り合つた。

菊地 100周年は、入

学時に意識していませんでした。が、生徒会の役員を務めるようになってから1

00周年の重みを感じるよ

うになりました。この学校

にこれからも残るもの

を語り合つた。

福元 100周年を

うになりました。この学校

にこれからも残るもの

を語り合つた。

菊地 100周年は、入

学時に意識していません

でした。が、生徒会の役員を

務めるようになってから1

00周年の重みを感じるよ

うになりました。この学校

にこれからも残るもの

を語り合つた。

菊地 100周年は、入

学時に意識していません

でした。が、生徒会の役員を

務めるようになってから1

00周年の重みを感じるよ

うになりました。この学校

にこれからも残るもの

を語り合つた。

菊地 100周年は、入

学時に意識していません

でした。が、生徒会の役員を

務めるようになってから1

00周年の重みを感じるよ

うになりました。この学校

にこれからも残るもの

を語り合つた。

菊地 100周年は、入

学時に意識していません

でした。が、生徒会の役員を

務めるようになってから1

00周年の重みを感じるよ

うになりました。この学校

にこれからも残るもの

を語り合つた。

菊地 100周年は、入

学時に意識していません

でした。が、生徒会の役員を

務めるようになってから1

00周年の重みを感じるよ

うになりました。この学校

にこれからも残るもの

を語り合つた。

菊地 100周年は、入

学時に意識していません

でした。が、生徒会の役員を

務めるようになってから1

00周年の重みを感じるよ

うになりました。この学校

にこれからも残るもの

を語り合つた。

菊地 100周年は、入

学時に意識していません

でした。が、生徒会の役員を

務めるようになってから1

00周年の重みを感じるよ

うになりました。この学校

にこれからも残るもの

を語り合つた。

菊地 100周年は、入

学時に意識していません

でした。が、生徒会の役員を

務めるようになってから1

00周年の重みを感じるよ

うになりました。この学校

にこれからも残るもの

を語り合つた。

菊地 100周年は、入

学時に意識していません

でした。が、生徒会の役員を

務めるようになってから1

00周年の重みを感じるよ

うになりました。この学校

にこれからも残るもの

を語り合つた。

菊地 100周年は、入

学時に意識していません

でした。が、生徒会の役員を

務めるようになってから1

00周年の重みを感じるよ

うになりました。この学校

にこれからも残るもの

を語り合つた。

菊地 100周年は、入

学時に意識していません

でした。が、生徒会の役員を

務めるようになってから1

00周年の重みを感じるよ

うになりました。この学校

にこれからも残るもの

を語り合つた。

菊地 100周年は、入

学時に意識していません

でした。が、生徒会の役員を

務めるようになってから1

00周年の重みを感じるよ

うになりました。この学校

にこれからも残るもの

を語り合つた。

菊地 100周年は、入

学時に意識していません

でした。が、生徒会の役員を

務めるようになってから1

00周年の重みを感じるよ

うになりました。この学校

にこれからも残るもの

を語り合つた。

菊地 100周年は、入

学時に意識していません

でした。が、生徒会の役員を

務めるようになってから1

00周年の重みを感じるよ

## 県立横浜翠嵐高校創立100周年



この場所に翠翔みらい館  
を設置します  
(現生徒昇降口)

## 次代に残す「翠翔みらい館」

創立100周年記念事業の一つとして、生徒の諸活動を支援する多目的施設「翠翔みらい館」が整備される。翠嵐高校、翠嵐会(同窓会)、翠和会(全日制PTA)、振興会(定期制PTA)の「後世に残り、今まで以上に生徒たちの学習や課外活動を広げたい」という願いが込められている。生徒の公募で名称を決めた。

**創立100周年記念誌**  
**「美なりや翠嵐」**

創立100周年記念誌  
**「美なりや翠嵐」**が刊行される。往時をしのばせる貴重な写真、卒業生が学びや芸術作品などを、バラエティ豊かな内容となっている。募金者の一部と在校生の好会の活動記録、在校生の全日制定期制の生徒に限定配布される。



# 2014 横浜翠嵐



宮路 陵矢さん

菊地 遊帆さん

夢を実現させるにはたくさんの努力が必要ですが、翠嵐の卒業生はこれから社会のリーダーとなっていくと思いまして、翠嵐に琢磨して、夢に向かって精進していくければいいと思います。何年か後に「私、翠

夢を抱いて  
一生徒の皆さん自身の、  
これから目標、進路、夢  
を存分に語ってください。  
菊地 入学した時点では  
具体的な目標は定まってい  
ませんでしたが、今はアナ  
ウンサーを目指していくた  
めに、生まれ持った才能を頑張って磨いてこら  
れだと思いますし、これが  
自分の才能を磨いていけ  
るのはアナウンサーなどの  
報道関係の仕事だと考えた  
からです。

夢を実現させることは、  
人生にはたくさんの努力が  
必要ですが、翠嵐に琢磨して、夢に向かって精進していくければいいと思いまして。何年か後に「私、翠



英司校長 渡辺 宮路

入学

卒業生

だよ」と誇るこ

ができる社

員に

いる職業だと思つて

います。しかし、日本全体

が感じられ、自分に向いて

います。しかし、日本全体

が感じられ、自分に向いて